

事 務 連 絡
令 和 3 年 3 月 5 日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

医療従事者等向け接種を実施するための新型コロナワクチンの出荷（第2弾）について
（予告）

医療従事者等に対する新型コロナウイルス感染症に係る予防接種のためのワクチンの配分について、下記のとおり取り扱う予定ですので、あらかじめご連絡いたします。本事務連絡の内容について、管内の市町村（特別区を含む。以下同じ。）及び関係団体にご連絡いただくようお願いいたします。

記

- 1 医療従事者等向け接種を実施するための新型コロナワクチンの第2弾の出荷は、前半（3月22日の週）と、後半（3月29日の週）に分けて、それぞれ全国で200箱（1箱＝195バイアル。以下同じ。）ずつ出荷する見込みであること。
- 2 都道府県ごとの出荷箱数や、配送先の登録等の手続きの詳細については、来週を目途に、おってご連絡すること。
- 3 第3弾の出荷については、4月12日の週と4月19日の週に、それぞれ全国で1200箱以上を出荷する予定であり、詳細については今後ご連絡すること。
なお、優先接種の対象となる医療従事者等の数が約480万人^(※)となると見込んで、5月前半には1人2回分の接種に必要な数量の出荷を完了する見込みであること。

(※) 全国知事会調べ

(参考) 令和3年3月5日記者会見における河野大臣発言概要 (抄)

- 医療従事者等の優先接種については、
 - ・今週と来週に合計1,000箱(195,000バイアル)
 - ・この2回目分として3週間後に合計1,000箱(195,000バイアル)
 - ・さらに3月22日(月)の週と3月29日(月)の週にそれぞれ200箱(39,000バイアル)、合計400箱(78,000バイアル)を配送することを既にお知らせしたところ。

- 4月には、
 - ・3月の400箱の2回目分として、合計400箱(78,000バイアル)を配送する。
 - ・これに加え、4月12日(月)の週と4月19日(月)の週にそれぞれ1,200箱(234,000バイアル)を配送する。上積みが可能であれば行いたい。ここまでの医療従事者等への優先接種の一回目接種分の合計は、3,861箱(752,895バイアル)となり、これまで申し上げてきたとおり、当初見込んでいた優先接種の医療従事者約370万人分の第1回分の配送を4月中に完了する見込みである。
優先接種の医療従事者数が約480万人となると見込んでも、5月前半には2回分含めた必要量の配送を完了する見込みである。

- 注射器等の確保については、6回接種が可能となる注射器等の確保に全力で取り組んでいるところであるが、3月の優先接種の医療従事者等については、すでに確保している1バイアル当たり5回接種の注射器等を用いることとなる。
4月5日(月)の週から4月19日(月)の週にかけて配送する高齢者の優先接種についても、5回接種の注射器等でスタートすることとなる。引き続き、6回接種できる注射器等の確保に全力で取り組み、まとまった量の確保の目途が付いた段階で一斉に5回接種から6回接種の注射器等に切り替えることを目指したい。

以上

※なお、正確な発言内容については、内閣府ホームページ(記者会見要旨)をご覧ください。

https://www.cao.go.jp/minister/2009_t_kono/index.html